

地元でも #向き合う政治。実行中！



毎朝の駅立ち



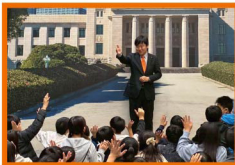
あおぞらトーク



近隣トーク



「政策フォーラムin柏」開催



地元小学校の国会見学



千葉県知事選挙
(くまがい俊人候補を応援)



参議院選挙(長浜ひろゆき候補を応援)



柏市長選挙
(太田かずみ候補を応援)



柏市少年野球大会



KASHIWAリレーマラソン



グラウンド・ゴルフ大会



連合千葉
東葛地協メーデー



布施弁天 節分豆まき



夏祭りを回って交流



東葛印旛大師巡拝
(送り大師)



元日恒例の神社立ち



成人式のエール街宣

ポスターをリニューアル!



ポスターのデザインを新しくしました。引き続き、ご自宅や所有地へのポスター掲示にご協力いただける方を大募集しています!

また、ポスターや事務所での軽作業のボランティア、ご寄付のご協力も募集しています。

メディア出演

11/9 **NHK** 日曜討論
与野党に問う 経済 外交・安全保障

9/26 **BS11**



報道ライブ
インサイド
OUT

9/29 **BS-TBS**



報道
1930

11/30 **NHK** 日曜討論
各党に問う 日中関係・経済対策

10/22 **立憲民主党**



りっけん!
ポッド
キャスト

11/7 **立憲民主党**



立憲ライブ
政策
ガチ解説

11/16 **フジテレビ**



日曜報道
THE
PRIME

11/26 **BS11**



報道ライブ
インサイド
OUT

12/7 **BSテレビ東京**



NIKKEI
日曜サロン



本庄さとし
ホームページ

QRコード(本庄さとしホームページ掲載の「お知らせ」記事)から番組のアーカイブ(録画)配信がご覧いただけます。

本庄さとし(知史)プロフィール

- 1974年10月22日生まれ、柏市増尾在住
- 東京大学法学部卒(体育会テニス部・北岡伸一ゼミOB)
- 衆議院議員岡田克也事務所(19年間勤務)
政策担当秘書、外務大臣秘書官、副総理秘書官を務める
- 党公募を経て、2021年衆院選で初当選、現在 2 期目
- 家族／妻、息子(高1)、娘(中2)
- 好きな食べ物／冷奴、そば、昆布締め、漬物、コーヒー
- 息抜き／テニス、晩酌、家族と囲む食卓
- 好きな言葉／意志あるところに道は開ける
- 政治を志したきっかけ／10代で目の当たりにした消費税導入と湾岸戦争

さとしのつぶやき「眼鏡」

昨年、久しぶりに眼鏡を買いました。しかも2つ。いずれも、柏の老舗眼鏡屋「シズメガネ」さんです。
1つ目は、近視・乱視用の眼鏡です。普段はコンタクトレンズの私が自宅内で使うことを前提に、書類などが読みやすいよう、少し弱めの矯正にしてくださいました。とても快適です。
2つ目は、老眼鏡です。今まで抵抗してきましたが、51歳にして観念しました。確かによく見えます。(笑)
これからは眼や身体とも相談しつつ頑張らないといけないのかなと、新しい眼鏡を使いながら、そんなことを考えています。



ニュースライター 2026年(令和8年)1月15日／本庄さとし事務所発行

ORANGE通信

VOL. 8

衆議院議員・立憲民主党政調会長

日々の活動など

LINE YouTube で
情報発信しています。



ぜひ、ご登録お願いします!!

本庄
さとし
千葉県8区
(柏市)

役職

【党務】政務調査会長、千葉県連副代表
【国会】衆議院国家基本政策委員会、政治倫理審査会

柏市議会議員選挙 候補者募集

立憲民主党千葉県第8区総支部では、2027年夏施行予定の柏市議会議員選挙に向け、候補者の公募を実施します。詳細はQRコードから募集要項をご覧ください。



応募資格

立憲民主党の綱領や基本政策に賛同し、その実現に向けて共に活動できる方で、被選挙権を有する方(日本国籍を持ち、投票日に満25歳以上であること)。

締切 2026年3月31日(第1次)
お問合せ先 下掲の地元事務所までお問い合わせください。(担当:芳野)

本庄さとし事務所(地元)

〒277-0863
柏市豊四季973-3 村田ハイツ101
☎04-7170-2680 ☎04-7170-2681

国会事務所

〒100-8982
千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1219号室
☎03-3508-7519 ☎03-3508-3949

ご意見・ご要望は

✉ info@honjosatoshi.jp

公式ウェブサイト

🌐 honjosatoshi.jp

本庄さとし



政調会長に就任

昨年は六十年に一度の大変革の年と言われる乙巳(きのとみ)でした。参院選での与党過半数割れ、石破内閣の総辞職、自公連立の解消を経て「自維政権」が誕生し、高市早苗氏が史上初の女性総理に就任するという激動の年となりました。

私自身は、九月に党政調会長に就任しました。臨時国会で一定の成果を残せた一方、高支持率の内閣を相手に課題も残りまして。続く今年の通常国会でも、政調会長として「次の内閣」を牽引し、政策実現を図ります。

前半国会最大の焦点は、過去最大規模となった来年度予算案です。徹底的に問題点を洗い出し、予算修正を求めています。

もう一つの注目点が「給付付き税額控除」(税金キャッシュバック)の与野党協議です。旧民主党政権以来の重要政策であり、実現に向けて全力を尽くします。

また、結党時に策定した基本政策をアップデートし、より政権交代の実現可能性を感じていただきたいと考えています。

今年は衆院解散・総選挙の可能性が極めて高い「勝負の年」です。党の政策責任者として、間違いのない仕事をして参ります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

9/11 政調会長に就任

党の両院議員総会で新執行部人事案が承認され、政調会長に就任しました。



9/18 政調会長記者会見

以降、臨時国会会期末まで定例で11回開催しました。



10/2 新体制初の「次の内閣」閣議

ネクスト官房長官として「次の内閣」閣議の進行役を務め、臨時国会における党の政策決定を行ってきました。



10/9 野党政策責任者会談

野党政策責任者会談を呼びかけ、9党1会派が参加して会談を行いました。野党間で1日も早い国会召集を求めていくことを確認したほか、ガソリン暫定税率、消費税、給付付き税額控除などの政策課題について議論しました。野党が一致して政策実現を求めていくにあたり、野党間の協議は重要です。



10/31 ガソリン・軽油暫定税率廃止 与野党合意

11/14 緊急経済対策を発表

スピード(速効性)とコンパクト(適正な予算規模)を重視した緊急経済対策を党として取りまとめました。



11/19 緊急経済対策を官房長官に申入れ

首相官邸を訪れ、木原稔官房長官に緊急経済対策を手渡して申入れ、実現に向けて意見交換を行いました。



11/27 給付付き税額控除 4 党協議

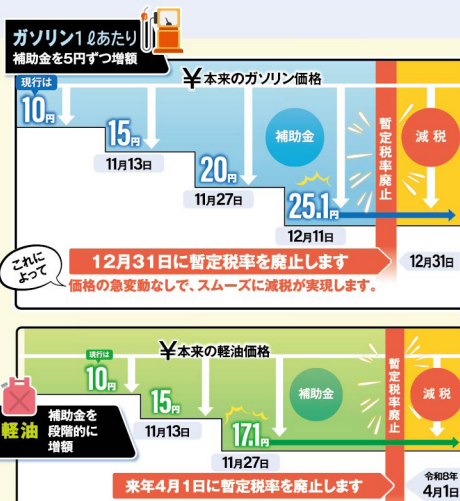


12/11 公明党と補正予算案の組み替え動議を提出

ガソリン・軽油暫定税率の廃止

8月1日に立憲民主党はじめ野党7党が共同でガソリン暫定税率廃止法案を提出し、これが後の与野党合意のペースとなりました。

与野党の実務者協議を重ね、10月31日に与野党6党が年内廃止の正式合意に至りました。11月28日に改正法が可決・成立し、移行措置として補助金を段階的に引き上げたうえで、2025年12月31日、それまで51年間続いたガソリン暫定税率がついに廃止されました。軽油の暫定税率も、2026年4月1日に廃止されます。



立憲民主党

緊急経済対策

- ①「暮らし」を守る
- ②「いのち」を守る
- ③「賃上げ」を加速する

①「暮らし」を守る

- 食料品消費税ゼロ
- 「物価高・食卓緊急支援金」
- ガソリン・軽油の暫定税率廃止、関連支援策の実施

②「いのち」を守る

- 経営困難な医療機関、介護・障がい福祉施設等に対する支援
- 公立学校老朽化対策、学校設備対策
- クマ被害対策の強化・拡充

③「賃上げ」を加速する

- 「社会保険料のガケ」対策
- 奨学金返済負担軽減
- 中小企業等の価格転嫁等のための予算措置



11/7 予算委員会 対 高市総理



アベノミクスの評価

本庄さとし／アベノミクスの負の側面を直視すべき。失敗の原因をどう考えているのか。

高市総理／積極的な投資が不十分だった。高市内閣では戦略的に危機管理投資・成長投資に財政出動する。

本庄さとし／総括が不十分だ。アベノミクスからの転換なくして新しい経済は難しい。

成長と分配

本庄さとし／高市総理の所信表明演説には「分配」という言葉がなく「成長」一本槍になっている。どのように成長の果実を分配しようと考えているのか。

高市総理／戦略的な投資を促進して成長を実現することで、分配も可能になる。

本庄さとし／総理が言うのはほとんど「成長」の話。生活の困窮や格差の拡大に政治がきちんと対応できていないことへの不満や不安が高まっている。もっと分配政策を語ってほしい。

「責任ある積極財政」と財政健全化

本庄さとし／総理の所信表明演説に「プライマリーバランス(PB)黒字化」という文言がなかったのはなぜか。

高市総理／数年単位でバランスを確認する方向に見直すことを検討している。単年度のPBという考え方については、取り下げると考えていただいて結構だ。

本庄さとし／PB黒字化目標を取り下げるということは、財政健全化目標を撤回するということだ。「責任ある積極財政」なるものは、「無責任な放漫財政」にならんか。

2025年 11月7日(金)

予算委員会
YouTube



12/9 予算委員会 対 高市総理

「責任ある」積極財政と言えるのか



本庄さとし／18兆円超の補正予算は過大だ。そのうち11.7兆円が国債発行。財源の6割以上が借金で「責任ある」と言えるのか。

高市総理／財政の持続可能性にも配慮している。

成長率の範囲内に政府債務残高の伸びを押さえ、対GDP比を引き下げていく。

本庄さとし／成長率は政府が直接コントロールできない。政府がコントロールできる指標で財政健全化目標を設定すべきだ。適宜適切に対応するというのでは目標にならない。

補正予算としての緊要性のない投資・基金

本庄さとし／中長期的な政策推進のために設置される基金を、緊要性が求められる補正予算で措置することは、そもそも矛盾している。毎年巨額の補正予算を積んで、当初予算が形骸化することが繰り返されている。例えば、宇宙戦略基金は3年連続補正予算での措置だ。重要な国策だからこそ、当初予算で計画的に措置すべきだ。

高市総理／国際情勢の変化を踏まえ、補正予算で前倒し計上した。

本庄さとし／あと2週間もすれば来年度の予算案の閣議決定もなされる。当初予算でしっかり計上すればよい。場当たりの基金の意味がない。



2025年 12月9日(火)

予算委員会
YouTube



12/11 公明党と補正予算組み替え動議を提出



予算審議と並行して、公明党の岡本三成政調会長と協議を重ね、補正予算案の組み替え動議を立憲・公明で共同提出しました。

主な内容は、①中・低所得者への支援など物価高対策の拡充、②緊要性の乏しい大型投資や基金は半減、③財政の持続可能性、マーケットの信認維持の観点から、国債発行を減額というものです。補正予算の規模は政府案の18.3兆円から15.2兆円に減額、国債発行額も11.7兆円から7.6兆円に減額となります。残念ながら、成立はしませんでした。公明党と共同でスピードとコンパクトを基本とする補正予算をしっかりと提案できたことは、今後につながる大きな一歩です。

立憲民主党・公明党が提案した

補正予算

中・低所得者に現金給付
1人当たり2万円

即効性ある支援

病院・診療所に手厚い支援
地域の医療を守る

- 介護・障がい福祉施設の職員の待遇改善
- 介護休業中の賃金を実質100%補償
- 障がい児福祉の所得制限撤廃
- 手取り減少を防ぐ「130万円のカケ」対策
- 奨学金の返済を支援する中小企業に対する支援
- クマ対策の強化・拡充

物価高対策を！
速やかな

